2024(令和6)年度「講師プロフィール・講義要項

科目名	タイ語
講師名	スイワナーソン・パタニ
肩書	拓殖大学 国際学部
【講師プロフィール】	<p>最終校: 杏林大学大学院 略歴: タイ国立タマサート大学を卒業し、日本に留学。外務省研修所非常勤講師、東京外国語大学非常勤講師などを務める。2001年より拓殖大学国際開発学部(現:国際学部)非常勤講師。</p>
受講生へのメッセージ	<p>皆さんは、タイ語は難しいと思いませんか。タイ文字を見たり発音を聞いたりしそう感じた人もいるでしょうが、本コースでは、いきなり本格的なタイ語を勉強するわけではなく、タイの文化にも触れながら、まずは旅行などの時に使う簡単な会話や、相手の話しているタイ語の聞き取りなどを学びながら、楽しんで自然とタイ語に慣れ親しんでいただきます。そして、本格的にタイ語を勉強したい人の第一歩となれば喜ばしく思います。</p>
授業概要	<p>このコースは初心者に対してタイ語はどういう言語か、どう発音するかを初歩とし、さらに本格的にタイ語を学習したい人の基盤づくりとなるような実用的タイ語のフレーズや単語の習得を目的としています。そのために発音表記はローマ字を使用し、基本文型やいろいろな場面に応じた会話表現を学習しながら、タイの習慣や文化も学べるような欲張りな講座です。</p>
1	<p>タイ語の概要、発音、基本文型、タイ文字 発音1: 母音(長母音、短母音)、声調、子音(頭子音)</p>
2	<p>発音2: 母音、声調、子音(二重子音、末子音) 基本文型: 名詞文、形容詞文、動詞文、数字(1-100)</p>
3	<p>基本文型: 名詞の修飾、動詞の修飾、数字(1-100) 会話: 「挨拶1」</p>
4	<p>基本文型: 名詞文、形容詞文または動詞文の疑問文、数字(1000以上) 会話: 屋台で注文</p>
5	<p>文型: 依頼・人に助けを求める 会話: ホテルにチェックイン</p>
6	<p>文型: 助動詞(～したい)、時制 会話: 観光地で過ごす</p>
7	<p>文型: 可能・不可能、曜日・日付け 会話: 市場で買い物</p>
8	<p>文型: 時の表現 会話: タクシーに乗る</p>
9	<p>文型: 年月日の表現、誘う表現 会話: お寺参り</p>
10	<p>文型: 位置・方向の表現 会話: 道を尋ねる</p>
<p>上記の内容は授業進行具合により、多少変更することがあります。 使用テキスト・参考書 プリント配布、参考書は初日に紹介</p>	